

### 4期生17名が入学し、オンラインでの授業スタート

教職実践高度化専攻会議 議長 須曾野 仁志

2017年4月に三重大学教職大学院（教職実践高度化専攻）がスタートしてから3年が経過し、本年4月、第4期生17名の大学院生（学校経営力開発コース10名、教育実践力開発コース7名）が入学しました。教職大学院院生自習室は、3年前には昭和40年代の教職支援センターの旧コンピュータ室を改造したものでしたが、2019年3～9月の耐震改修・内装工事を経て、広く過ごしやすい部屋となりました。その隣には院生協働学習室もあり、講義・演習で使えるレクチャールームも80人以上が入れる教室となりました。

4月からの4期生と3期生の授業を、新しくなった教職支援センターの教室で行うことを楽しみにしていましたが、三重大学では新型コロナウイルス感染症対策のため、大学院も学部も、新入学生のガイダンスから平常の授業までオンラインで実施することになりました。三重県教委から派遣される現職教員院生は教職大学院が勤務場所となるので、院生室での学修が認められましたが、教育実践力開発コース7名の院生は一度も大学に登校することなく、4月17日からオンライン授業受講となりました。現職教員院生も授業には院生室などからのオンライン参加となっています。

最後になりましたが、昨年度まで教職実践高度化専攻会議議長を務めた森脇教授に代わり、須曾野が4月から議長となりました。ICTの学習利用や遠隔教育が専門分野ですので、オンライン学習での支援を幅広く進めていきたいです。授業、ゼミ、教員採用試験の支援（集団や個人面接練習）も当面全てオンラインで行い、ネット上での院生のつながりや協働を重視していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 教育実践力開発コース（学部新卒学生等）

市橋 拓実

私は学部生時代に他大学の工学部にいました。工学で学んだ物作りに対する考え方をICTなどを用いて自分自身の授業スタイルを確立したいと考えこの大学院に進学しました。授業や長期実習では教授や現職の先生方からアドバイスを頂きながら、向上心を持って取り組みたいです。二年間という短い間ですがご指導よろしくお願いいたします。

岩花 春美

社会人として学び直すために、教職大学院へ入学しました。以前に三重大学大学院教育学研究科の修士課程を修了しました。その後も、小学校の教員をしながら、日本教育方法学会などの会員として、学会活動にも関わってきました。教職大学院では、地域や社会に開かれた教育課程の実現の方法について、カリキュラム・マネジメントの観点から研究していきたいと思っています。

桜木 隆伍

私は「ICTを活用した授業改善」について学びたいと考えています。きっかけは母校での教育実習です。そこで、教科担任の先生が数学の授業でICTを活用していました。具体的には、二次関数の最大・最小の単元で、プロジェクターを用いて関数のグラフや定義域を視覚的に動かせることで、より分かりやすい授業を展開していることに衝撃を受けました。この2年間で、先生方の授業、先輩や同期の人達との交流を通してICTに関するメリット・デメリットをしっかりと押さえ、実践の場でも活かされるように勉学に励みたいと思います。

内藤 祐毅

教職大学院で学びたいことは、ICTを用いた授業についてです。学習指導要領改訂により、近年の教育においても、児童の情報活用能力の育成や、ICT教材を用いた学習の導入が求められています。そのため、まず子どもたちが正しく機器を活用できるように自分自身が理解し、指導できるようになること、ICTを用いて楽しく分かる授業をする方法や教材作りを目指したいです。この2年で教員となる資質を身につけたいです。これからよろしくお願いいたします。

松岡 慶

はじめまして、松岡慶です。三重県の四日市市出身です。大学は高知大学の理学部理学科へ通っておりました。教職大学院へ進学した理由は、教育実習で感じた授業力不足が主な点です。そのため教職大学院では授業力の向上を考え、ICTや心理学など様々な授業に関わる学習を中心に進めていきたいと考えております。また、現場での即戦力となるように学校経営や生徒指導など教育実習では学習できなかったものについてもしっかりと学びたいと考えております。二年間よろしくお願いいたします。

山野 雄一郎

教育実践力開発コースに入学しました山野雄一郎です。三重大学社会科教育コース出身で、主に授業研究や授業改善に興味があり、教職大学院では子どもたちが面白い・学びたいと思える授業作りを、社会科を中心に学んでいきたいと考えています。至らない点が多々ありますが御指導いただくと幸いです。二年間よろしくお願いいたします。

山本 悠太

私が教職大学院を志望した動機は、子ども一人ひとりの「わかる」が増えるような授業方法を学びたいと思ったからです。私は教育実践力開発コースに所属していますが、小学校での教職経験があります。現場経験の中で、多様化する教育ニーズに対して、どのようにすれば一人ひとりの学習効果を高めることができるのかなどに問題意識を持ち、教職大学院の2年間ははその課題について探究していきたいと考えています。将来は三重大学で学んだことを活かして、三重県の教育に幅広く貢献していきたいです。

**浅井 慎哉**  
桑名市立精義小学校

ここ数年、自分の教育実践や教育観に限界を感じていました。教職大学院が新たな学びの場になればと思い、入学を決めました。知見や経験が豊富な先生方が多く、刺激をもらう毎日です。2年間という短い期間ですが、貴重な機会をいただけたことに感謝し、現場の先生や子どもたちに返していける研究を進めていきたいです。よろしくお願いします。

**坂倉 伊織**  
鈴鹿市立清和小学校

現場にいる時には、日々の業務に追われて、何か調べたり教材研究をしたりしたいと思ってもなかなかできませんでした。なので、この機会にゆっくりと興味のある本をたくさん読んでみたいと思っています。「振り返り活動について」や「同僚の先生たちとどのように授業力を向上していけるか」などについて学んでいきたいと思っています。

**白鷹 直樹**  
名張市立名張中学校

今までの自らの教職実践を振り返ると、ほとんどのことを今までの現場での経験に基づいて考え、対応してきたように思います。今後、目の前の生徒への指導はもちろん、授業における指導力の向上のための新たな取り組みや若手教職員の育成には、経験だけではなく、さらに新しい知識や指導技術を習得する必要があると考え入学しました。この2年間という特別な機会を無駄にすることなく、今までの自分自身の教職経験と向き合いながら多くのことを学び、卒業後、学校や地域に還元できる人間になっていられるよう自己研磨に努めたいと思います。よろしくお願いします。

**鈴木 秀**  
県立上野高等学校

授業のA I化がより一層進む中、英語教育は現在過渡期にあるといわれています。私の関心テーマは、『ICTを活用した効果的なライティング指導法の開発』です。教職大学院での学びを通して、校種間を超えて、積極的に学んでいきたいと思っています。宜しくお願い致します。

**田中 真弓**  
四日市市立日永小学校

外国にルーツをもつ日本語指導が必要な子どもが増加し、集住化から分散化傾向がみられます。教育課題も（言語発達、進路・学力保障、文化理解、心理的ケア等）様々です。教職大学院ではJSL（日本語を第二言語とする）の子どもたちが学習に参加するための日本語力を身につける為に必要な支援方法や授業づくりについて実践と理論を交えながら研修を深めたいと思います。

**谷中 聖子**  
津市立新町小学校

『学力保障は幸せ保障』であると思っています。そのためには、私自身が新しい知識や効果的な指導の在り方等の指導技術を身に付けるのはもちろんのこと、しっかりと理論を学び、専門職として根拠に基づいた実践ができるよう、また、これから出会う子どもたちの学びを高められるよう、二年間でしっかり体得したいと思っています。

**永合 本幸**  
津市立誠之小学校

教職大学院には、10名の小中高の現職教員と7名の学部新卒者の方がいます。前期はオンラインでの授業となり、みなさんと1つの場所で学べないのは残念ではありますが、教職大学院で学べることに感謝し、Zoomを使った授業でみなさんと共に高め合い、自分の考えを広げて深め、現場に活かせるにしたいと思っています。

**長谷川 真大**  
桑名市立正和中学校

本年度で教職12年目となります。自分の中で、まだまだ課題が山積でありながらも、考え方や方法論が頭打ちになっており、その状況を何とか打開したいと思いついて教職大学院を志望しました。2年間という短い期間ですが、様々な方から様々なことを学び、思考の幅を広げ、そして深めていき、教育現場に還元していきたいと思っています。宜しくお願いします。

**藤井 俊**  
四日市市立内部東小学校

子どもたちと共に過ごす中で、子どもたちの「わかりたい」「できるようになりたい」という思いに触れ、自分自身も「もっと学びたい」という思いが湧いてきました。子どもたちや教育現場に、より一層寄り添うことができるよう、2年間しっかりと学び、教師として、人として成長したいです。

**米川 佳伸**  
亀山市立川崎小学校

教職経験10年が過ぎ、自分がアドバイスをする時が増えてきました。そんな時、「自分の言ったこと正しかったかな?」「経験だけで言っていないかな?」と考えることがありました。また勝ち負けではないですが、若い先生に負けていると感じたこともありました。自分から積極的に勉強し、子どもたちに返していく、その一心で頑張っていきたいと思っています。

## 【重要】5/17 入学説明会 中止のお知らせ

2020年5月17日（日）に予定されておりました教職大学院入学説明会は、新型コロナウイルスの影響により【中止】となりました。今後の方針が決まり次第、改めてお知らせさせていただきます。なお、最新情報は、「三重大学教育学部・大学院教育学研究科ホームページ」（<http://www.edu.mie-u.ac.jp/>）よりご覧ください。